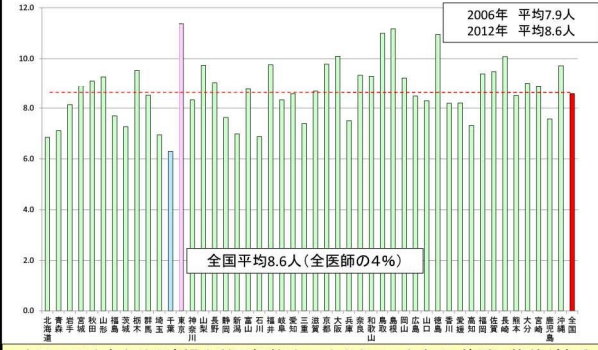


# 産婦人科の動向と 勤務医就労環境

日本産婦人科医学会常務理事  
日本医科大学  
中井章人

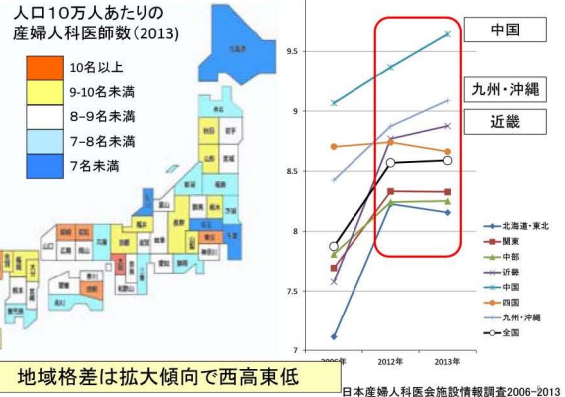
2013年人口10万人あたりの産婦人科医師数



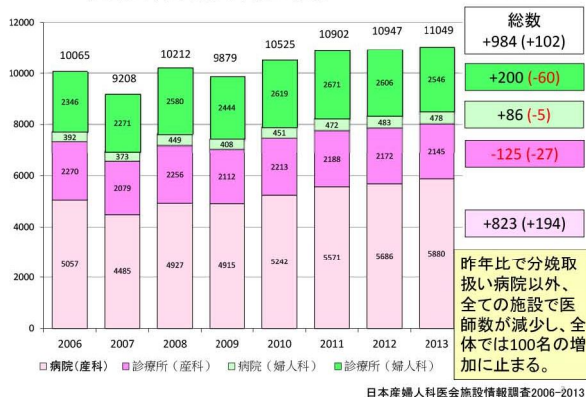
産婦人科施設数の推移



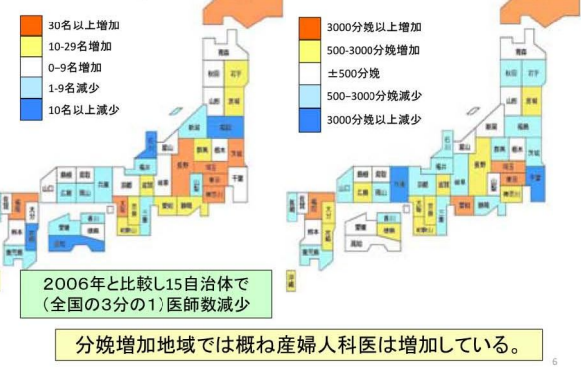
地域ごとの人口10万人対医師数の推移

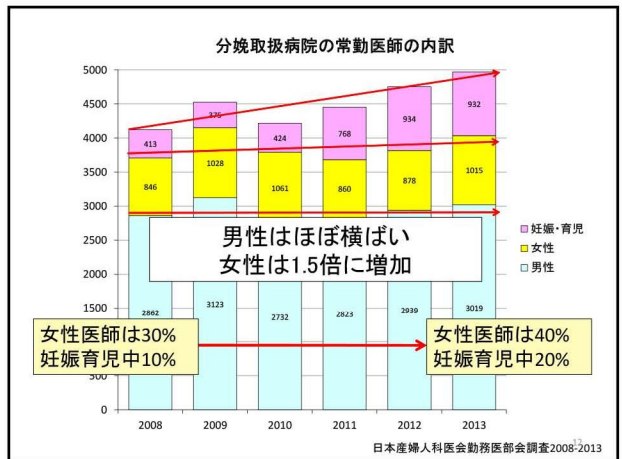
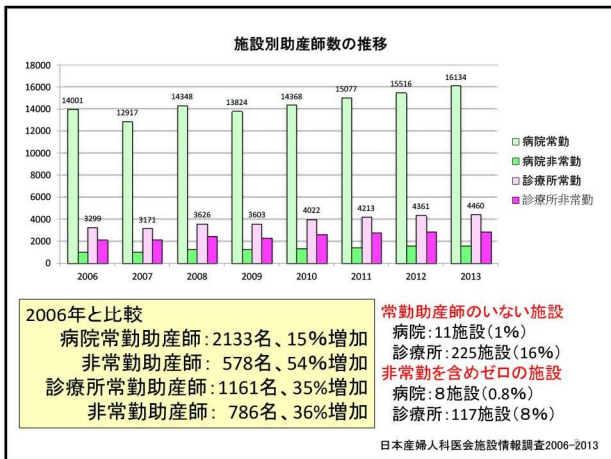
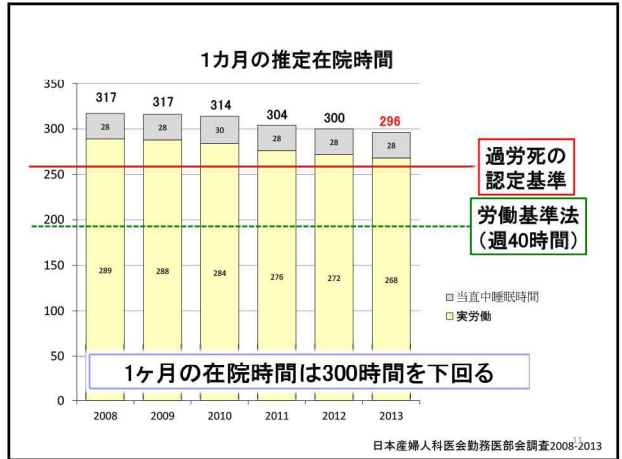
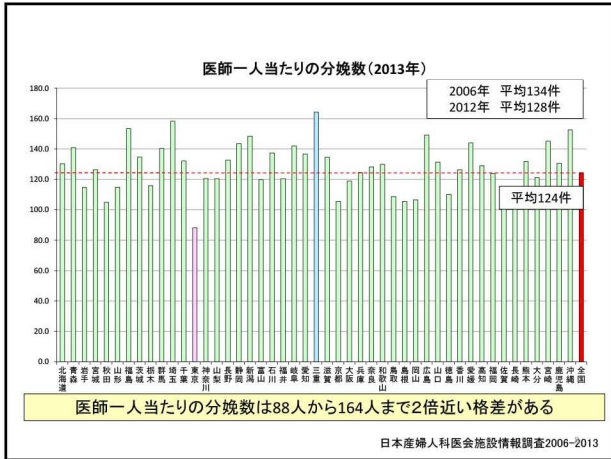
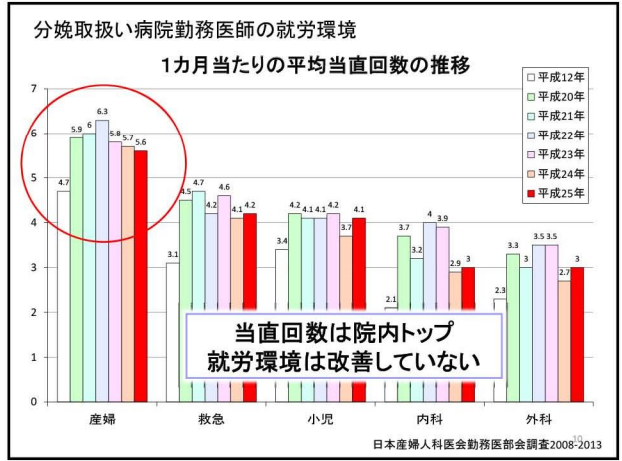
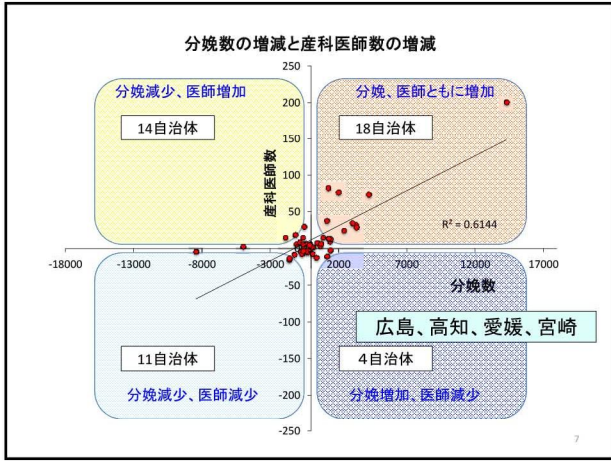


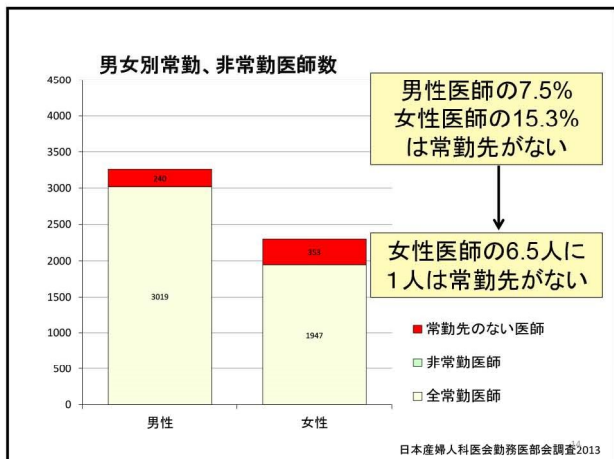
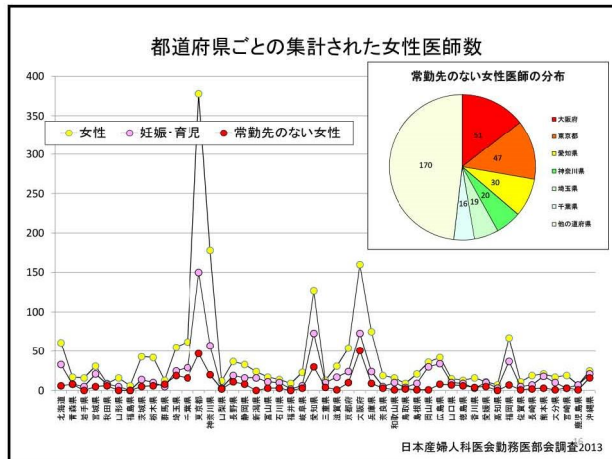
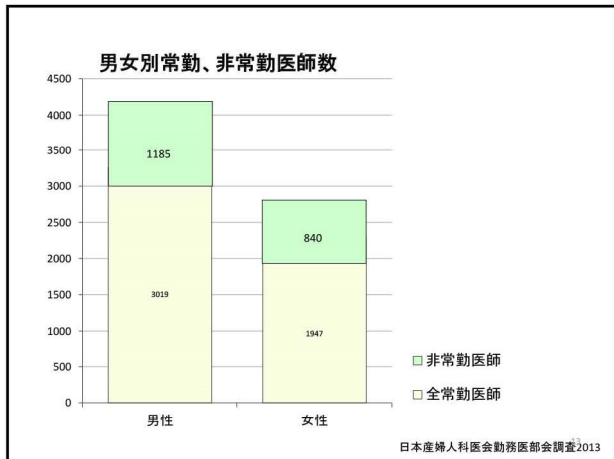
産婦人科常勤医師数の推移



分娩施設医師数の増減(2006年比)







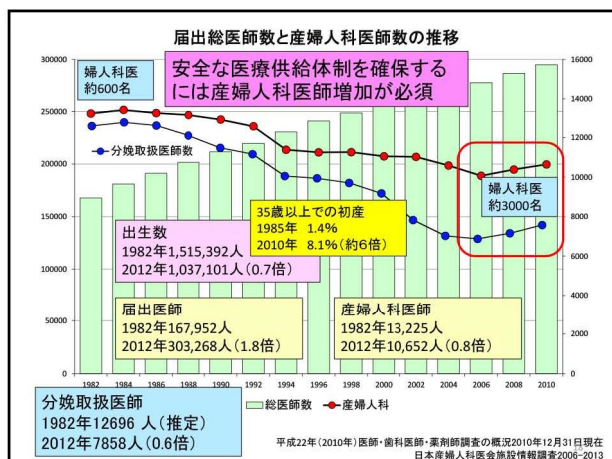
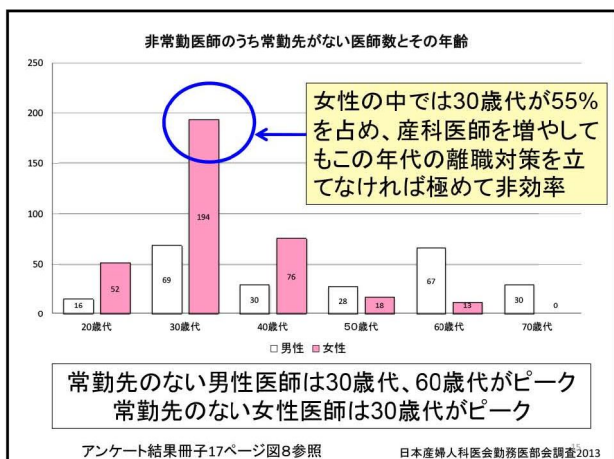
### 非常勤のみの勤務になっている理由 (n=412)

主な要因	件数	%
妊娠・出産・出産後育児	90	21.8
育児・家事	79	19.2
定年(年齢的要因)	73	17.7
派遣(大学院生を含む)	51	12.4

アンケート結果冊子15ページ表6参照

**妊娠、出産、育児、家事が40%を占める**

日本産婦人科医会勤務医部会調査2013



問題点

30年前と比較し届出総医師数は1.8倍に増加したが、産婦人科医師は20%減少している。

全国3分の1の自治体で常勤産婦人科医は減少し、地域格差は2倍近くに及んでいる。分娩取扱いは就労継続のため、保育所設置、時短勤務、勤務緩和、各種手当の支給など支援に努めているが、女性医師の離職は進む傾向で、6.5人に1人は常勤先がない。新人の60%を占める女性医師の就労継続がなければ、産婦人科医療は破綻する。

今後の検討課題

- 女性医師の就労支援：従来への支援に加え、非常勤医師の活用を検討（調査中）。
- 医師増加と偏在解消：年間約1300名（16%）の地域枠入学者への産婦人科専攻勧誘。

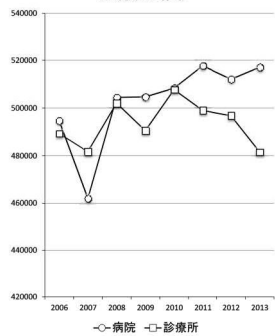
医師1人あたりの分娩数の年次推移

	2006年	2012年	2013年		2006年	2012年	2013年
北海道	134.4	129.0	130.3	滋賀	148.2	145.2	134.6
青森	155.2	149.3	140.9	京都	115.2	107.8	105.5
岩手	146.2	115.8	114.8	大阪	136.3	123.1	118.9
宮城	125.7	114.4	126.4	兵庫	151.9	128.2	124.5
秋田	131.3	99.2	104.9	奈良	132.0	133.8	128.2
山形	130.9	127.3	114.9	和歌山	154.6	129.7	129.9
福島	147.2	150.5	153.4	鳥取	117.2	113.9	108.7
茨城	167.7	137.0	134.7	島根	111.1	106.9	105.6
栃木	116.4	110.0	115.9	岡山	109.4	94.5	106.6
群馬	180.0	148.8	140.4	広島	139.3	159.0	149.2
埼玉	166.7	154.0	158.3	山口	147.8	150.2	131.4
千葉	150.0	133.9	132.1	徳島	106.3	82.8	110.2
東京	92.2	94.4	88.2	香川	130.7	132.8	126.4
神奈川	137.2	123.8	120.6	愛媛	132.0	133.4	144.0
山梨	115.3	123.4	120.5	高知	94.7	129.2	129.0
長野	173.2	134.2	132.8	福岡	140.5	129.1	123.9
静岡	163.9	158.8	143.5	佐賀	123.8	117.4	112.2
新潟	148.1	149.0	148.4	長崎	112.9	117.6	113.7
富山	121.5	120.5	119.8	熊本	137.2	147.8	131.8
石川	135.1	128.1	137.5	大分	122.9	130.6	121.2
福井	127.5	121.9	120.5	宮崎	110.3	138.5	145.2
岐阜	150.2	155.9	142.1	鹿児島	132.6	141.7	130.7
愛知	138.2	142.8	136.7	沖縄	161.4	159.2	152.6
三重	165.7	165.7	164.2	全国	134.3	128.3	124.4

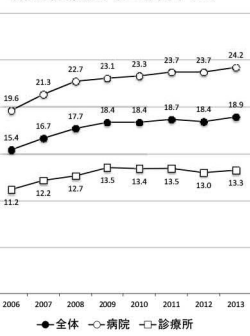
2006年と比較し10自治体、昨年比で12自治体で医師1人あたりの分娩数は増加している。

参考資料

分娩数の推移



病院、診療所の帝王切開率(%)



日本産婦人科医会施設情報調査2006~2013

アンケート結果冊子36ページ表23参照

2007年~2013年全国アンケート調査の比較

	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年	2008年	2007年
対象施設	1103	1,112	1,118	1,142	1,157	1,177	1,181
有効回答(%)	795(72.2)	793(71.3)	754(67.4)	769(67.3)	823(71.1)	853(72.5)	794(62.0)
分娩数							
1施設あたり	510.8	501.0	507.0	498.3	499.8	474.8	446.3
常勤1名あたり	81.8	83.6	85.9	90.9	88.9	98.3	98.4
1施設あたりの医師数							
常勤医	6.2	6.0	5.9	5.5	5.6	4.9	4.5
非常勤医師	2.5	2.4	2.0	1.9	1.9	1.9	1.5
推定平均在院時間(1カ月)	296	300	304	314	317	317	NA
当直							
回数(ノ月)	5.6	5.7	5.8	6.3	6.0	5.9	6.3
翌日勤務緩和(%)	193(24.3)	172(21.7)	163(21.6)	156(20.3)	156(19.0)	142(16.7)	58(7.7)
手当増額(%)	NA	NA	NA	130(16.9)	144(17.5)	124(14.5)	73(9.2)
分娩手当(%)	463(58.2)	467(58.9)	427(56.6)	416(54.1)	339(41.2)	230(27.0)	61(7.2)
特殊手当(%)	NA	122(15.4)	130(18.4)	154(26.0)	143(17.4)	110(12.9)	41(5.2)
ハイリスク加算の還元(%)	59(10.2)**	57(12.1)**	47(10.3)**	42(9.9)**	39(8.2)**	66(7.7)	5(0.6)

\* 2006年度定時点調査より換算  
\*\*ハイリスク加算の請求がある施設における頻度  
NA: not applicable.

日本産婦人科医会勤務医部会調査2008~2013

産婦人科医師数(人口10万対)年次推移

	2006年	2012年	2013年		2006年	2012年	2013年
北海道	6.0	7.3	6.8	滋賀	7.2	8.6	8.7
青森	6.1	6.9	7.1	京都	9.4	8.2	9.8
岩手	6.4	8.1	8.1	大阪	8.4	9.5	10.1
宮城	8.4	9.1	8.9	兵庫	7.9	8.7	7.5
秋田	7.4	9.8	9.1	奈良	5.4	9.2	9.4
山形	7.9	8.7	9.3	和歌山	7.1	9.6	9.3
福島	7.5	7.7	7.7	鳥取	10.3	10.8	11.0
茨城	6.4	7.2	7.3	島根	10.6	11.0	11.2
栃木	9.1	9.9	9.5	岡山	9.6	9.3	9.2
群馬	7.9	8.5	8.5	広島	7.9	8.4	8.5
埼玉	6.3	6.8	6.9	山口	7.0	7.4	8.3
千葉	6.5	7.0	6.3	徳島	9.3	10.6	11.0
東京	10.0	10.7	11.4	香川	8.7	7.9	8.2
神奈川	7.7	8.4	8.3	愛媛	8.3	9.2	8.2
山梨	9.8	9.3	9.7	高知	8.5	7.3	7.3
長野	7.1	9.0	9.1	福岡	7.9	9.0	9.4
静岡	6.7	7.4	7.6	佐賀	8.7	9.3	9.5
新潟	6.9	6.9	7.0	長崎	9.6	9.6	10.1
富山	9.0	8.4	8.8	熊本	7.7	7.8	8.5
石川	8.6	8.1	6.9	大分	8.2	9.0	9.0
福井	9.2	9.6	9.8	宮崎	9.7	9.0	8.9
岐阜	7.2	8.0	8.3	鹿児島	7.0	8.1	7.6
愛知	7.9	8.5	8.6	沖縄	8.6	9.1	9.7
三重	7.5	7.5	7.4	全国	7.9	8.6	8.6

2006年と比較し11自治体、昨年比で14自治体で人口10万人あたりの産婦人科医師数は減少している。

アンケート結果冊子37ページ表24参照

女性医師支援に関する調査結果の比較

	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年	2008年
対象施設	1103	1,112	1,118	1,142	1,157	1,177
有効回答率(%)	795(72.0)	793(71.3)	754(67.4)	769(67.3)	823(71.1)	853(72.5)
集計された女性医師数(%)**	1,947(39.2)	1,813(38.1)	1,628(36.6)	1,485(35.2)	1,503(32.5)	1,259(30.6)
院外・育児中の女性医師数(%)***	932(47.9)	934(51.5)	768(47.2)*	424(28.5)	475(31.6)	413(32.8)
院内保育所の設置状況						
設置施設数(%)****	526(66.2)	494(62.3)	457(60.6)	426(55.4)	436(53.0)	399(46.8)
育児保育(%)****	190(23.9)	149(18.8)	122(16.2)	92(12.0)	85(10.3)	80(9.4)
2時間保育(%)****	183(23.0)	151(19.0)	114(15.1)	135(17.6)	134(16.3)	111(13.0)
利用者数	198	174	190	172	163	163
代替医師派遣制度(%)****	101(12.7)	104(13.1)	86(11.4)	72(9.4)	79(9.6)	110(12.9)
妊娠中の勤務緩和						
制度がある(%)****	375(47.2)	384(48.4)	363(48.1)	359(46.7)	378(45.9)	388(45.5)
緩和される週数	22.9	21.9	21.8	22.0	22.5	23.3
育児中の勤務緩和						
制度がある(%)****	345(43.4)	338(42.6)	314(41.6)	338(44.0)	363(44.1)	346(40.6)
緩和される期間(月)	20.5	17.9	20.6	14.7	17.5	15.3

\*妊娠中: 123人(7.6%)、育児中(就学前): 477人(29.3%)、育児中(小学生): 168人(10.3%)を別に集計(重複有り)  
\*\*全医師数に対する頻度  
\*\*\*全女性医師数に対する頻度  
\*\*\*\*全施設に対する頻度  
NA: not applicable.

日本産婦人科医会勤務医部会調査2013